

ご使用に際しては、この添付文書を必ずお読み下さい。また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

第2類医薬品

◆ウチダの漢方製剤◆

ウチダの 黄連解毒丸

オウレンゲドクガン

ウチダの黄連解毒丸は漢方処方にしたがって、生薬粉末を配合して丸剤としたものです。



使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人)。
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
まれに下記の重篤な症状が起こることがある。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等が見られ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸 (皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

- 1ヵ月位 (鼻出血、二日酔に服用する場合には5~6回) 服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- * * 4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

体力中等度以上で、のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症：

鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症^{注)}、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎

〈効能・効果に関連する注意〉

注) 「^{ちのみちしょう}血の道症」とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

用法・用量

次の1回量を1日3回食前又は食間に服用する。

年齢	1回量
成人 (15歳以上)	22~30丸
15歳未満 7歳以上	15~20丸
7歳未満	服用しないこと

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本品 6g (90丸 1日分) 中	
オウバク末 1.5g	} 以上の割合で 混合した粉末 5.882g
オウレン末 1.5g	
オウゴン末 3g	
サンシシ末 2g	

丸薬の結合剤としてカルメロース Na を含有する。

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

●お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店または下記にお願い申し上げます。

株式会社ウチダ和漢薬 お客様相談センター
TEL 03-3806-4141

受付時間 9:00~17:30 (土、日、祝日を除く)

◆本剤は天産原料をそのまま丸剤としていますので、成分が丸剤表面に白色~黄色の結晶となって生じる場合がありますが、品質上は問題ありません。

◆本剤は生薬を原料としていますので製品により多少色が異なる場合がありますが、効能・効果にかわりはありません。



株式会社 ウチダ和漢薬

* 東京都荒川区東日暮里 4-3-3